

令和7年度第1回長久手市多文化共生推進会議 議事録要旨

議 事 概 要	
会議の名称	令和7年度第1回長久手市多文化共生推進会議
開催日時	令和7年7月8日（火）午前10時から
開催場所	長久手市役所 第4会議室
出席者 (敬称略)	5人中5人出席 【出席者】 委員長 松宮 朝 副委員長 伊藤 雅絵 委員 奥村 みゆき 委員 野坂 記美予 委員 豊田 早苗 (事務局) 観光商工課長・同課補佐兼観光交流係長・同係主事 【欠席者】 なし
傍聴者人数	0人
会議の公開・非公開	公開
審議の概要	議題 (1) 長久手市の多文化共生及び外国人市民の現状について (2) 令和7年度長久手市多文化共生推進に関する取組みについて (3) 各団体での多文化共生及び日本語教育の取組について

議事録

課長 あいさつ

事務局 会議成立確認

議題

委員長 それでは、議題(1)長久手市の多文化共生及び外国人市民の現状について、事務局から説明をお願いします。

- (1) 長久手市の多文化共生及び外国人市民の現状について
 (資料1に基づき、事務局より説明)

委員長 ありがとうございました。
 今の点について、ご質問ご意見等がありますか。

委員 公立学校における外国人児童生徒全体に占める割合が33.3%とありますが、
 分母と分子は何人ですか。

事務局 市内の外国人生徒数は、中学校13人、小学校32人で合計45人で、そのう
 ちで日本語指導が必要な児童生徒数15人となるため、33.3%となります。

委員長 関連した質問です。日本語指導が必要な15人は、どの学校に通っているか分
 かりますか。

委員 支援をしている立場から言わせていただくと、一番多いのは北小学校で、その
 次が市が洞小学校です。

委員長 それでは次の議題に移りたいと思います。
 議題(2)令和7年度長久手市多文化共生推進に関する取組みについて、事務局から
 説明をお願いします。

(2) 令和7年度長久手市多文化共生推進に関する取組みについて
(資料2に基づき、事務局より説明)

委員長 議題(2)についてご説明いただきました。何か質問等ありませんか。

委員長 質問と意見が2点あります。
 1点目に、令和8年度から自転車の交通違反に対する取り締まりが強化されま
 す。私の大学にも自転車に乗ってる人が多いです。多くが留学生ですが、法律が変
 わることを知らない人も多いため、周知する必要があると思います。
 このような情報について、企業経由で何か伝えていることはありますか。

委員 私の会社では、自転車利用の技能実習・特定技能スタッフにヘルメット着用を
 促しています。未所持者は半額補助または自費購入を義務化し、法律改正時に全
 員へ周知しました。新規入社者には入国時に会社負担で支給予定です。

委員長 新たに入ってくる人には、そのような形だと伝わりますね。家族滞在で元々日
 本にいる子どもたちには伝わりにくいと思います。

委員 会社では法律改正に伴い自転車のヘルメット着用を義務化しており、一部から
 不満の声もありますが、法律で決まったことと説明しています。
 最近危惧しているのは外免で、ベトナム人の中で厳格化の噂が広がっています。
 特定技能者は長期滞在のため取得を許可していますが、1～2年滞在の技能実習生
 からも取得希望があり、必要性を一对一で確認しています。会社は取得を国に報告
 する義務があるためです。

委員長 既に日本に滞在している方に対して周知していただきたいと思います。
 2点目に、進路と進学に関する情報提供と相談についてです。進路・進学に関す
 る情報提供や相談は必要ですが、現状対象者は少なく、学年別ではさらに減ります。
 ただ、周辺自治体の相談会や説明会への参加は可能で、大府市でも独自開催予定で
 す。そのため、市単独での開催よりも、名古屋市や豊田市など周辺自治体の説明会
 情報を共有する形で重点目標施策を設定する方が適切と考えます。

事務局 本市で独自に開催しても、人数が集まらないことも考えられます。
大府市で今年から始めるなら、その状況についてヒアリングをしてもよいと思いました。

委員 私もまずは既存の説明会等を紹介して足を運んでもらうことが良いと考えます。
今年の北中学校には、高校受験が控えている日本語指導が必要な生徒が3名います。彼らには、愛知県が行う外国語の説明会を紹介しています。多くて年に2名ほどが対象となりますが、今後このような生徒が増える場合は改めて対応を検討する必要があると考えます。

委員長 市だけでは対応しきれない部分もあるかと思います。
それでは、議題(3)各団体での多文化共生及び日本語教育の取組みについてに移ります。ご自身の取組みや普段の取組みの中で感じられていることなどをお話しいただければと思います。

(3) 各団体での多文化共生及び日本語教育の取組について

委員 多文化共生の一環として、市民の方が祭りで着付けを行ってくださるのですが、今年は約30人が浴衣着用を希望しています。会社からのプレゼントもあり、子どもたちが喜んでます。今回は長久手市の花火大会で実施する予定です。
日本語の教育に関して、国別でお話します。

ミャンマー

- ・来日時点で日本語能力が高く、N3～N2レベルの者もいる
- ・技能実習を“手段”と捉える傾向がある
- ・実習期間中に約7割が転職を希望
- ・転職希望先は特に農業分野が多い
- ・来日理由に経済的背景（大学進学が困難）がある
- ・短期間で高い日本語能力を習得する者もあり、日本人より優れる場合もある

カンボジア

- ・クメール語の文字構造の影響で日本語習得が難しい傾向がある
- ・継続的な日本語学習サポートが必要

ベトナム

- ・日本語能力には個人差があり、できる人とできない人が半々
- ・日本語が得意な実習生が他の実習生に教えることもある
- ・台湾や韓国など他国への就労希望が増えている
- ・「日本で働きたい」という夢や志望動機を持つ若者もいる
- ・特定技能2号の創設で長期的に日本で生活・教育を希望する人が増加
- ・20代でも家族と一緒に日本で暮らしたいと考える人がいる
- ・将来的に定住・永住を志向する人材が増える可能性がある

フィリピン

- ・明るく、前向きな性格で生活に適応しやすい
- ・英語が読めることが大きな強み
- ・会社として継続的な日本語学習サポートが必要

委員長 ありがとうございました。

委員

① 子育て支援の現場では、翻訳アプリを使っても意図が正しく伝わるか分からないという報告があります。翻訳アプリに入力する日本語の工夫が重要で、既存の優しい日本語研修でもこの視点が必要です。

私は「多文化リテラシー」の講義を担当しており、「やさしい日本語」を扱っています。受講する学生の中には、多文化共生に関心が高くない人もいました。授業では実際に外国人と会話する実習を行い、日本人学生は日本語で話せることに驚いていました。レクチャーだけでは理解しにくく、実践を通してやさしい日本語の使い方を学ぶ重要性を実感しています。

② やさしい日本語の作り方の中で最も難しいものが、文章を短く切って話すということです。こういった技術をやさしい日本語の講座で重点的に行うべきと思います。

③ 子育て支援では、多文化共生資料が多数あり、漫画教材で事例や支援場面が分かりやすく示されています。職員研修や保育園間の共有に活用できると思います。

④ (質問) 1つ質問です。名古屋外国語大学留学生向けの授業の教材としてわかりやすい情報発信を行ったとあります。具体的にどのようなことを行ったのか、教えていただきたいです。

事務局

市の外国人向け案内(就学時健診や避難所案内など)は、日本語だけでは伝わりにくいため、授業で留学生に対応策を考えていただきました。提案として、言葉を短く区切る、重要な部分を赤や黒など目立つ色で示す、AIを活用して案内を作るなどがありました。

委員長

外国人向け案内は、問診表や予防接種などを行う医療現場でも有効です。

さらには、外国人だけでなく発達障害等を持つ日本人にとっても、やさしい日本語は伝わりやすいため、大事なスキルだと思います。

委員

日本人は察する文化があるため、途中で文が途切れることが特徴です。やさしい日本語では、最後まで言い切る必要があります。

大学の講義では、そもそも日本語で話げたことに驚く日本人学生もいました。日本語だけでも十分にコミュニケーションは可能だと知っていただきたいです。

委員

年に一度、日本語教室のボランティア向けにスキルアップ研修として、日本語の教え方を指導しています。最近、やさしい日本語の教材作りを提案し、窓口職員向け研修では、実際の課題文を言葉を置き換えたり、短くしたり単語を工夫して伝える方法を実践しています。

最近の事例では、保育園の申し込み様式が非常に複雑で、日本人でも書くのが難しいものでした。実際に外国人と一緒に作業する中で、職員自身が「外国人にはさらに難しい」と実感し、やさしい日本語をどう取り入れるかが重要だと感じました。職員の意識改革が今後の課題だと思います。

先日、犬山市が会場となった愛知県主催の防災に関する研修に参加しました。豊田市が作成した指さし防災マニュアルが例に紹介され、長久手市の防災担当者にも共有しました。ゼロから作るのは大変ですが、既存の資料を活用することで、防災対応の効率化に役立てられると思います。

教育委員会との連携によって、進路指導や就学前健診の情報共有がスムーズに行えるようになってきました。子どもの日本語状況や支援内容を学校と共有することで、学校も私たちも適切にフォローできます。中学進学後、子ども自身が勉強の優先を判断し親と話し合うケースもあり、学校と日本語教育の両方で支援できることが強みだと感じています。

井堀の自治会との連携では、子ども食堂への参加を通じて、ベトナム人家族の支援や日本語学習の状況把握が進みました。日本語が堪能な親や子どもも協力し、団

地内でのつながりが生まれています。4月の総会では民生委員や社協、観光商工課の方々に国際交流協会の活動を紹介し、今後の連携を確認しました。イベントへの参加も多く、子どもたちの意識向上にもつながっています。

委員

地域単位では、本人に代わって対応することが最適なこともあります。例えば障がい者相談支援センターは、外国人の両親と知的障害のある子どもの医療受診や進学説明会に同行し、支援しています。ただ、相談員として翻訳ツールの扱いや個人情報の管理方法に不安があるため、適切な対応方法を検討する必要があります。

今年から愛知県では、DV相談など複雑なケースへの通訳支援がスタートし、強化されるとの情報を市から受けました。こうした支援が実際に使えるか試してみたいという話も出ています。また、子育て関連の申請書は内容が難しく、福祉課や保健医療課からの書類も理解が難しいため、適切なサポートの必要性が課題として挙がっています。

職員も翻訳アプリを使っていますが、相談員の力量やセンスに左右される現状があります。そのため、市役所で実施される翻訳アプリや、やさしい日本語の使い方に関する研修に参加することができれば、労力を増やさずスキルアップできるのではないかと思います。

もし、翻訳アプリをうまく使用するコツなどをご存じであれば、教えていただきたいです。

委員

一度英語に翻訳してニュアンス等を確認するようにしています。

弊社の事務所内では翻訳アプリを使っていますが、正確に翻訳できているのか分からないことがあります。そのため、特にミャンマー語など分からない言語は、一度英語に翻訳してニュアンスや表現が合っているか確認します。日本語に戻すと意味が分かりにくくなることもあるため、英語で確認する方法を取り入れることで、比較的スムーズに伝わるよう工夫しています。

フィリピンの永住者の中には、50代や40代の方が正社員として働きながら、子どもの問題も抱える人がいます。しかし、市役所の書類は日本語で書かれており、英語に直しても意味が分かりにくいと耳にします。病院などでも同様に、その点を気にされることがあるそうです。

委員長

ありがとうございます。他にはよろしいでしょうか。
ご意見等ないようですので、進行を事務局へお返しします。

事務局

たくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございました。

事務局

次第3その他について、皆様からお知らせ等ございませんか。

委員

(お知らせ等なし)

事務局

ないようですので、以上で本日の会議を終了します。

令和7年度第2回の会議は、来年の2月頃を予定しています。改めて日程調整をさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。本日はありがとうございました。